

再組換えマイコリキバクテリウム・スメグマティス乳酸2-モノオキシゲナーゼ

Cat. No. EXWM-0617

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、乳酸2-モノオキシゲナーゼ（EC 1.13.12.4）は、次の化学反応を触媒する酵素です。 $(S)\text{-乳酸} + O_2 \rightleftharpoons \text{酢酸} + CO_2 + H_2O$ したがって、この酵素の2つの基質は(S)-乳酸とO₂であり、3つの生成物は酢酸、CO₂、およびH₂Oです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にO₂を酸化剤として単一の供与体に作用し、基質に2つの酸素原子を取り込むもの（オキシゲナーゼ）です。取り込まれる酸素は、1つの酸素原子を取り込むOから派生する必要はありません（内部モノオキシゲナーゼまたは内部混合機能酸化酵素）。

製品情報

種	マイコリキバクテリウム・スメグマティス
由来	E.coli
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.13.12.4
CAS登録番号	9028-72-2
純度	SDS-PAGEによって決定された85%以上。
活性	測定されませんでした
緩衝液	Tris/PBSベースのバッファー、6% トレハロース、pH 8.0
反応	$(S)\text{-乳酸} + O_2 = \text{酢酸} + CO_2 + H_2O$
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 受領後は-20°C/-80°Cで保管し、複数回の使用にはアリコーティングが必要です。繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。